授業科目名	地域・在宅看護学特論Ⅰ			単位数	1	時間数	
Course Title	Topics in community and home care nursing I			必修・選択	NPコース必修	受講対象年	１・２年次
科目コード	95625202	授業の形式	講義　演習	講義室等	総4講(D307)		
開設学期等	後期前半 月曜日 11・12時限						

【担当教員名】	【職名／所属】	【研究室番号】	【電話番号】	【担当教員名】	【職名／所属】	【研究室番号】	【電話番号】
長岡　真希子	准教授	B―205	018-884-6523	杉山　令子	助教	C-203	018-884-6520
藤田　智恵	助教	C-202	018-884-6544	野島　弘基	非常勤講師/エマオ訪問看護ステーション		
熊澤　由美子	非常勤講師/前秋田大学講師						

授業の目的・到達目標

１．地域・在宅看護の今日的位置づけと基本的理論を学び、それぞれの領域の看護実践にいかすことができる。
２．住民の生活の質の向上のために高度実践看護師として取るべき役割について考察する。
３．地域包括ケアシステムにおける看護の在り方や目指すところについて考察を深め、研究知見や理論を活かして指導的看護実践に活かすことができる。

授業の概要と進行予定及び進め方

事前課題や講義内容に基づくディスカッション、プレゼンテーション等自身の意見の言語化を行うことで主体的に学ぶ。
※基本的に対面での講義並びにディスカッションです。事前課題がある場合がありますのでwebclassを確認してください。また、どうしても対面で参加できない事情がある場合、遠方在住場合は必ず事前に申し出てください。

成績評価の方法

アセスメントポリシーに基づき、本科目の到達目標の達成状況を、事前課題・課題達成状況５０%、プレゼンテーション・ディスカッション５０%として評価する。

教科書・参考書・参考文献等

教科書等	書籍名	著者	出版社
参考書	『レイニンガー看護論』	M.レイニンガー	医学書院
参考文献	『社会保障制度改革国民会議報告書』	社会保障制度改革国民会議	
参考書	『病院の世紀の理論』	猪飼周平	有斐閣
参考書	『在宅医療バイブル』	川越正平編	日本医事新報社
参考書	『在宅医療カレッジ』	佐々木　淳	医学書院
参考書	『退院支援ガイドブック』	宇都宮宏子	Gakken

コメント　本授業科目は「実務経験のある教員による授業科目」及び「双方向又は多方向に行われる討論を伴う授業科目」である。

授業展開	Web受講	授業内容
第1回　10月7日(月)　11-12 【担当】 長岡　真希子	○	地域看護学・在宅看護学の概念整理と歴史的変遷・今日的役割 【時間外学習】「公衆衛生看護」「地域看護」「在宅看護」「訪問看護」のそれぞれの概念を調べて資料にまとめて当日持参する(まとめてきたものと発表していただきます)
第2回　10月19日(土)　1-2 【担当】 野島　弘基	○	地域在宅医療におけるNPの実践と課題１ 【時間外学習】本日の講義から地域在宅看護の特徴を考察する
第3回　10月19日(土)　3-4 【担当】 野島　弘基	○	地域在宅領域におけるNPの実践と課題２ 【時間外学習】本日の講義から地域におけるNPの役割と視点を考察する
第4回　10月21日(月)　11-12 【担当】 熊澤　由美子	○	地域在宅領域における対象者へのアプローチ1 アルコール依存、引きこもり等の問題を抱える方とその家族に対する看護の役割 【時間外学習】自身が日頃から関心をもつ依存症問題をひとつ取り上げ、その課題についてまとめておく
第5回　10月28日(月)　11-12 【担当】 藤田　智恵	○	地域在宅領域における対象者へのアプローチ2 地域で暮らす高齢者の生活を支える看護の役割 【時間外学習】地域包括ケアシステムの概要、今日的課題についてまとめておく
第6回　11月11日(月)　11-12 【担当】 杉山　令子	○	地域在宅領域における対象者へのアプローチ3 在宅療養する独居高齢がん患者の生活と看護の役割 【時間外学習】本日の講義から在宅療養する独居高齢がん患者患者の生活と看護について考察する
第7回　11月18日(月)　11-12 【担当】 長岡　真希子	○	地域在宅領域における対象者へのアプローチ４ 退院支援・退院調整における看護の役割 【時間外学習】在宅移行に必要な視点、看護師の役割を考察する